

マスクの洗い方

布マスク、不織布マスクとありますが、基本的に不織布のマスクは洗うと機能が低下するとのことで勧められていません。

洗った不織布マスクは、自分の顔を手で触らないということなどの目的に使用する分にはいいのではないかと思います。参考にしてください。

◇布マスク

1. 標準濃度の衣料用洗剤（使用量の目安に従って洗剤を水に溶かしたもの）にマスクを 10 分ひたし、水道水でためすすぎをしたあと、マスクの水気をきる。
2. 塩素系漂白剤 15ml を水 1L に溶かして、マスクを 10 分ひたす。
3. 水道水を用い十分にすすぐ。
4. 清潔なタオルに挟んで水分を吸い取る。
5. 形を整えて干す。

《注意点》

- ・手が荒れてしまうので台所用手袋を使用する。
- ・他人のマスクと一緒に洗わない。
- ・1の洗剤液とすすぎ水にはウイルスが含まれている可能性があるため、洗剤液が飛び跳ねないように、流すときには十分注意する。
- ・1の洗剤液とすすぎ水は、1L あたり 15ml の塩素系漂白剤を加えて 10 分放置してから捨てる。
- ・マスクの繊維を痛める可能性があるため、もみ洗いはしない。
- ・マスクを洗濯した後は、十分に手を洗う。

また、厚生労働省と経済産業省が布製マスクの洗い方の動画をアップしています。

参考にしてください。

<https://www.youtube.com/watch?v=AKNNZRRo74o&feature=youtu.be>

◇不織布マスク

1. 中性洗剤で押し洗いをする。もみ洗いはしない。※漂白剤、柔軟剤の使用は勧めない。
2. 十分なすすぎをする。
3. 熱に弱い材料が使われているマスクもあることから、型崩れを軽減するために乾燥機は使わず、十分に乾燥させる。

《注意点》

- ・洗って繰り返し使える表記のないマスクは、洗うと、中に入っている静電フィルターの性能が落ち、マスクとしての性能も落ちてしまいます。
- ・再利用される場合、あくまでも咳エチケット・濃厚な接触感染や鼻口に直接触れる頻度を少なくする為の使用であることをご理解ください。

参考：花王「外で使用していたマスクのケア～マスク（布）の洗い方～
全国マスク工業会「マスクの再利用について」